

創立：令和9年  
 課程・学科：全日制課程・アグリ・フード・ビジネス科  
 生徒数：募集定員 160名  
 所在地：〒989-4104  
 大崎市鹿島台広長字空師前 44  
 TEL：070-9350-9820（県立高校開設準備第二班代表）  
 FAX：

ホームページアドレス：  
[https:// osakisosei-h.myswan.ed.jp/](https://osakisosei-h.myswan.ed.jp/)  
 電子メールアドレス：  
 kokyosok2@pref.miyagi.lg.jp（県立高校開設準備第二班代表）  
 主な交通機関：  
 JR 東北本線鹿島台駅より 徒歩 25 分

## 2 学校の特徴

### キャッチフレーズ

「食」をテーマに、  
君の未来をデザインする！

「食」をテーマとした様々な職業専門の学びを展開し、地域の資源を利活用しながら地域ブランドの創出や魅力化に取り組み、地域への貢献を目指します。

### (1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は、松山高等学校、鹿島台商業高等学校、南郷高等学校の3校を再編し、地域社会のニーズに応える魅力ある高校づくりを推進するため、令和9年4月、鹿島台商業高等学校の敷地内に新たな職業教育の拠点校として開校します。

大崎市鹿島台の高台に位置し、広大な敷地(約83,000㎡)を誇り、緑豊かな自然環境と、新設校としての充実した施設が融合したキャンパスです。

新築された校舎は、最新の教育設備を備えています。特に、カフェや厨房、実習室を完備し、実践的な学びの中心となる「カフェ棟」は本校の象徴です。また、2層吹き抜けの開放的な「ラーニングcommons」には図書室、大講義室、展示スペースを集約しています。さらに、農業・家庭・商業の各専門分野に対応した最新の実習室を配置し、次世代の職業人を育成する環境を整えています。

### (2) 教育方針

#### 【校訓】

「自主創造」

自らが主体的かつ協働的に行動し、自らの夢に向かって道を切り拓くこと

#### 【教育目標】

- ① 専門性を活かし、各分野でよりよい社会の創造に貢献することができる生徒
- ② 多様性を受容し、様々な人と協働して新たな価値を創造することができる生徒
- ③ 自ら考え行動し、課題の解決に向けて意欲的に取り組むことができる生徒
- ④ 地域との連携をとおして、郷土に対する誇りをもち、地域の発展に貢献できる生徒

校訓「自主創造」の精神のもと、高度な専門教育と豊かな人間教育を両立させることで、次代を担うリーダーの育成を目指します。新

設校としての活気に満ちた環境の中で、生徒たちが広い視野を持って多様な価値観と出会い、共に高め合う中で、活力あふれる校風を創造します。地域と共に歩み、未来を切り拓く拠点として、誇り高い新たな伝統をここからスタートさせます。

### (3) 教育課程の特徴

本校では、単位制の仕組みと最新の施設を活かし、生徒一人ひとりが主役となる新しい学びの形を追求します。

#### ① 個別最適な学び：自分にぴったりの「学び」を選ぶ。

本校は「単位制」を導入しており、進路や興味に合わせて授業を自由に組み合わせることができます。

・自分だけの時間割

たくさんある選択科目の中から、大学進学、専門資格の取得、あるいは自分の興味・関心のある科目など、自分の目標に合わせた自分だけの時間割を作成できます。

・少人数でのきめ細かな指導

生徒一人ひとりの習熟度や進路希望に応じ、少人数授業などを通して、自分のペースで着実に力を付けていくことができます。

#### ② 協働的な学び：分野を越えて「新しい価値」を創る

「アグリ・フード・ビジネス科」では、仲間が協力し合い、一人の力では生み出せないアイデアを形にします。

・「高校生カフェ」を舞台にした多校連携

他校が育てた特産品を本校の「カフェ棟」で販売したり、共同イベントを開催したりするなど、学校の枠を超えたネットワークの中で、多様な価値観を認め合いながら共に成長します。

・6次産業化の探究

「作る・加工する・届ける」という一連の流れをチームで学ぶことで、多様性を認め合い、他者と協力して新しい価値を創造する力を養います。

#### ③ 体験的な学び：本物の施設で「社会の即戦力」になる

教科書での学習にとどまらず、地域や最新施設を舞台にした「本物の体験」を重視します。

・高校生カフェでの実践

宮城県高校初となる「カフェ棟」を運営し、自分たちが育てた食材の調理から接客、経営までを直接体験することで、社会で通用する実践力を身に付けます。

・地域をフィールドにした活動

世界農業遺産「大崎耕土」を学ぶフィールドワークや地域イベントの参加を通して、地域社会の発展に貢献する喜びを体感します。

### (4) 行事・生徒会活動・部活動

#### ①行事

入学する皆さんが、全ての行事の「初代主催者」です。体育祭や文化祭の内容、あるいは新しい名称を決めるのも、1期生である皆さんのアイデアから始まります。新設された「カフェ棟」を活用した全県初のイベントなど、誰も体験したことのないワクワクする学校行事を、広大なキャンパスで共に創り上げましょう。

#### ②生徒会活動

「自主創造」の校訓のもと、ゼロから生徒会を組織し、学校のルールや校風をデザインしていくのが皆さんの使命です。学校行事や部活動の在り方など、新しい時代のスタンダードを自分たちの手で決定できます。地域と連携し、大崎の未来を担うリーダーとして、この学校の輝かしい歴史の1ページを自らの手で刻んでみませんか。

#### ③部活動

部活動については、再編対象校の生徒や教職員を対象にアンケート等を実施して協議した結果、開校初年度は、「サークル活動」や「愛好会」等の活動を設置することにしました。加入については任意として、入学後にアンケート調査等を実施して、設置する活動を決定する予定です。

その後、活動の状況を見ながら、段階的に部活動に移行するかを検討します。

### (5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R7	R6	R5
大学	00	00	00
短期大学	令和9年度 開校のため、 卒業生なし		
専各学校			
就職(県内)			
就職(県外)	00	00	00
その他	00	00	00
卒業生計	000	000	000

＜主な進路先(予定)＞

- ・国公立大学、私立大学、短期大学、専門学校への進学
- ・民間就職、公務員など

### 3 学校魅力発信

#### (1) 学校設定教科「アグリ・フード・ビジネス」



栽培・生産（作る仕事）、調理・加工（形を変える仕事）、流通・販売（届ける仕事）を一体化させた学校設定教科「アグリ・フード・ビジネス」を開講します。これは他校にはなく、本校でしか学ぶことができる科目になります。現在検討している一例を紹介します。

- ・数学統計基礎：「お店の運営に役立つ計算」を、商業の知識とセットで学びます。
- ・大崎耕土学：世界農業遺産の歴史や伝統をフィールドワークなどを通して学びます。
- ・Farm to Table：自分たちで栽培した野菜などを活用して洋菓子の調理や、パンなどの軽食実習を行います。
- ・食文化実習：郷土料理や漬物など、地域の食文化について実習を通して学習します。
- ・地域ビジネスプランニング：地域と連携し、ビジネスの視点から地域課題の解決に向けた活動を行います。

#### (2) 高校生カフェ



宮城県の高校で初めて建設される、本格的な「カフェ棟」が本校の学びのシンボルです。自分たちで育てた作物を、自らの手で調理・加工し、接客して提供する。教室の机上だけでは決して得られない、本物のビジネス体験がここにあります。農業・家庭・商業の各専門分野の知識を結集させ、社会で即戦力として活躍できる「生きた力」を、仲間と共に楽しみながら身に付けることができます。

#### (3) 自分だけの時間割

	月	火	水	木	金
1	農業科目	商業科目			
2	農業科目	商業科目	家庭科目		
3	卒業要件科目		家庭科目		
4	卒業要件科目				
5	必修修科目	高校生カフェ			
6		高校生カフェ			

↑ 必修修科目  
↑ 卒業要件科目

↑ 自分だけの時間割

↑ 農業科目  
↑ 家庭科目  
↑ 商業科目

「単位制」の本校では、進路や興味に合わせて時間割を自分自身でカスタマイズできます。大学進学を目指して普通教科を強化したり、調理師や経理の道へ進むために専門科目を重点的に履修したりと、選択肢は多様です。ただ勉強するだけでなく、自分の将来に必要な授業を「自分で選ぶ」プロセスそのものが、自律的な成長へとつながります。あなただけの最適な学びの形を、この学校で実現してください。



専門教科に加えて、大学受験に必要な普通教科を選択  
例) 数学A、英語CⅡ、化学基礎、生物基礎、政治・経済などを選択。

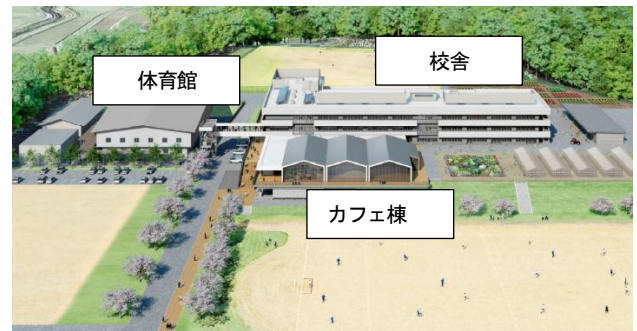


理専門学校を目指し、家庭科目を多く選択  
例) 調理Ⅰ・Ⅱ、Farm to TableⅠ・Ⅱ、フードデザインなどを選択。



経理関係の職業を目指し、商業科目を多く選択  
例) 政治・経済、ビジネス・コミュニケーション、ソフトウェア活用、簿記などを選択。

#### (5) 新校舎



校舎の手前でひときわ目を引くのが、宮城県の高校で初めて建設される独立した「カフェ棟」です。本格的な厨房と開放的なカフェスペースを備え、農業、家庭、商業の学びの実践の舞台となります。

- 校舎の各階には、農業、家庭、商業の実習室が完備されています。
- 2階（農業フロア）：採れたての野菜や作物を扱う農業実習室や、地域資源を形に変える食品加工室を集約しています。
  - 3階（商業フロア）：高度な情報処理が可能なPC室や、ビジネスの最前線をシミュレーションするO/A実践室、マーケティング室を完備しています。
  - 4階（家庭フロア）：調理室や被服室に加え、保育の基礎を学ぶ保育実習室など、生活を豊かにする技術を磨くための充実した設備が揃っています。

また、校舎内には、2層吹き抜けの開放感あふれる「ラーニングcommons」が設置されます。図書室や大講義室、展示スペースが一体となったこの場所は、たくさんの方々が集い、新しいアイデアを出し合う「共創の場」となります。

### 4 中学生へのメッセージ

大崎創成高校は、これまでの再編対象校の「農業」「家庭」「商業」の学びを受け継ぎながら、これまでになく新しい学びをスタートさせる学校です。

本校のシンボルである「高校生カフェ」や、地域を舞台にした探究活動、ボランティア活動にワクワクしながら取り組める人を求めています。新築の校舎には、カフェ棟をはじめ、2層吹き抜けのラーニングcommonsなど、皆さんの創造性を刺激する場所がたくさん用意されています。「1期生」として、私たちと一緒にこの学校の新しい歴史を創り出してみませんか？皆さんの無限の可能性を、この大崎創成高校で大きく開花させることを楽しみに待っています！